

# ビカルタミド

## 錠80mg「VTRS」

を服用される患者さんご家族の方へ

監修：札幌医科大学附属病院 泌尿器科  
教授 舛森 直哉 先生

ヴィアトリス製薬株式会社



2022年7月作成 NBZ57M037A



# 目次

|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| ◆ はじめに                                | 2  |
| ◆ 前立腺がんについて                           |    |
| 前立腺とは？                                | 3  |
| 前立腺がんとは？                              | 4  |
| ◆ ビカルタミド錠80mg「VTRS」の服用にあたって           |    |
| ビカルタミド錠80mg「VTRS」とは、どんな薬？             | 5  |
| ビカルタミド錠80mg「VTRS」には、<br>どのような副作用があるの？ | 7  |
| ◆ ビカルタミド錠80mg「VTRS」の服用方法と注意点          |    |
| ビカルタミド錠80mg「VTRS」の服用方法は？              | 9  |
| 服用を忘れた場合は？                            | 10 |
| 誤って多く服用した場合は？                         | 10 |
| その他の注意点は？                             | 10 |
| 服用前に注意すること                            | 11 |
| 服用中に注意すること                            | 12 |
| 保管に関する注意                              | 12 |
| ◆ 定期検査について                            | 13 |
| ◆ 薬の名前・剤形・有効成分など                      | 14 |

## はじめに



前立腺がんの治療では、患者さんがご自分の病気の状態や治療の目的、効果、これから使う薬について十分に理解し、納得いただいた上で治療を進めることが大切です。

ビカルタミド錠80mg「VTRS」は、前立腺がんに対する男性ホルモンの作用を抑制することで、がん細胞の増殖を抑える前立腺がんの治療薬です。

この冊子は、ビカルタミド錠80mg「VTRS」による治療を受ける患者さんに、この薬の作用や効果、副作用、治療時の注意点などについてご理解いただくことを目的としています。

分からないことや不安に思うことなどがありましたら、遠慮せずに医師または薬剤師、看護師にご相談ください。

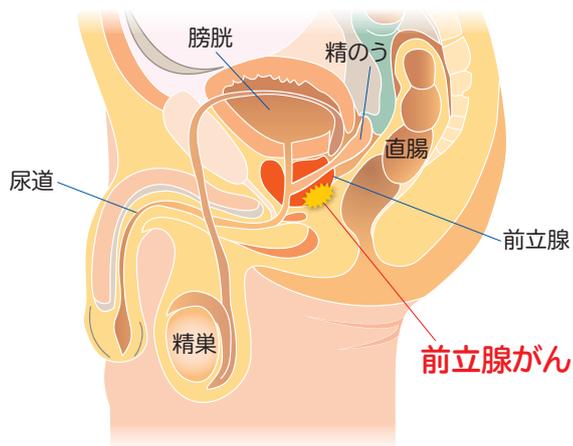
## 前立腺がんについて

### 前立腺とは？

前立腺は男性の精液の一部をつくる、栗の実の形をした20gほどの臓器で、膀胱の下にあり尿道の周りを取り囲んでいます。

前立腺の働きは、体内で作られる男性ホルモンにより調節されています。前立腺に発生するがんも同様に、その多くが**男性ホルモンの影響を受けて成長・増殖**します。

### ■前立腺と周囲の臓器



### 前立腺がんとは？

前立腺がんは、前立腺の細胞が何らかの原因で無秩序に増殖を繰り返す病気で、多くは尿道から離れた前立腺の辺縁域に発生します。

前立腺がんは年齢とともに増加するため、おもに**60歳以上に多く**、80歳以上では20%前後の人に前立腺がんが認められるといわれています。

**初期には自覚症状がほとんどありません**が、進行すると「尿が出にくい」、「尿の回数が多くなる」、「尿が残っている感じがある」といった前立腺肥大症と似た症状がみられ、さらに進行すると骨やリンパ節への転移に伴う腰や背中への痛みがあらわれます。

また、他のがんと異なり**ゆっくりと進行することが多い**ため、早期に発見すれば手術や放射線治療で治りやすく、進行した場合でも適切に対処すれば長く通常の生活を続けることができます。

## ビカルタミド錠80mg「VTRS」の服用にあたって

### ビカルタミド錠80mg「VTRS」とは、どんな薬？

前立腺がんの多くは、精巣と副腎から分泌される男性ホルモン（テストステロン）の働きにより増殖します。

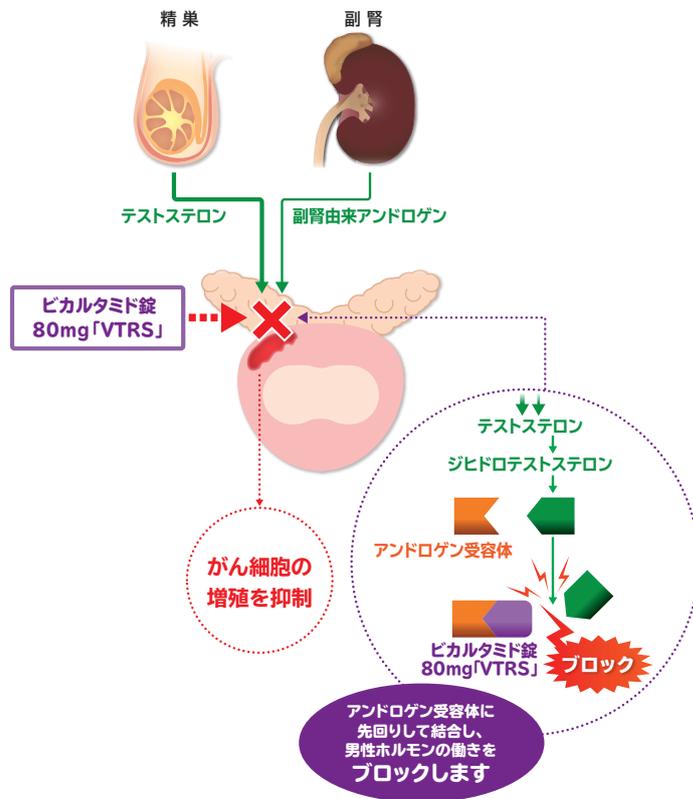
ビカルタミド錠80mg「VTRS」は、前立腺がん細胞に働く男性ホルモンの作用を妨げ、前立腺がん細胞の増殖を抑制する薬です。

男性ホルモンは、前立腺がん細胞内にある男性ホルモンの受容体（アンドロゲン受容体）と結合して、がん細胞の増殖を促進させます。

ビカルタミド錠80mg「VTRS」は、このアンドロゲン受容体に先回りして結合することで、男性ホルモンが前立腺がん細胞に働くのをブロックし、がん細胞の増殖を抑えます。

この治療方法を内分泌療法（ホルモン療法）といいます。

### ■男性ホルモンの分泌経路とビカルタミド錠80mg「VTRS」の作用



## ビカルタミド錠80mg「VTRS」には、 どのような副作用があるの？

ビカルタミド錠80mg「VTRS」の副作用は、すべての患者さんに起きるとは限りませんし、また、副作用の種類や程度、症状があらわれる時期、回復するまでの期間も異なります。

▶ 次のような症状や気になる症状があらわれた時は、  
すぐに医師または薬剤師にご相談ください。

### ◆劇症肝炎・肝機能障害・黄疸

からだがだるい、かゆみ、吐き気、  
食欲がない、発熱、発疹、  
皮膚や白目が黄色くなる



### ◆白血球減少・血小板減少

のどの痛み、発熱、  
歯ぐきや鼻からの出血、  
手足に青あざがでやすい



### ◆間質性肺炎

息切れがする、息苦しい、  
から咳が出る、発熱



### ◆心不全・心筋梗塞

急激な胸の痛みや  
圧迫感を感じる、  
息切れがする、冷や汗が出る



その他に、

- ◆乳房の痛みやはり、勃起力が弱くなる、性欲がなくなる
- ◆顔やからだのほてり、汗が出る
- ◆尿量の減少、血の混じった尿が出る
- ◆頭が痛い、めまいがする、眠れない
- ◆便秘、下痢、嘔吐
- ◆動悸・息切れがする、疲れやすい、顔や手足がむくむ  
などがあります。

## ビカルタミド錠80mg「VTRS」の 服用方法と注意点

### ビカルタミド錠80mg「VTRS」の服用方法は？

ビカルタミド錠80mg「VTRS」は、白色の錠剤です。  
医師または薬剤師、看護師の指示に従い、1日1回1錠を  
決められた時間に服用してください。

薬は包装（PTPシート）から取り出し、コップ1杯程度の水  
（またはぬるま湯）で服用してください。



### 服用を忘れた場合は？

1日以内に気がついた場合は、気がついた時点で1回分  
を服用してください。

▶ **絶対に2回分を一度に服用しないでください。**

### 誤って多く服用した場合は？

▶ **すぐに医師または  
薬剤師に  
連絡してください。**



### その他の注意点は？

- ▶ **医師または薬剤師、看護師の指示なしに、ご自分の判断で服用を止めないでください。**
- ▶ **高齢の方や肝障害のある方は、特に注意して医師または薬剤師、看護師の指示を守って服用してください。**

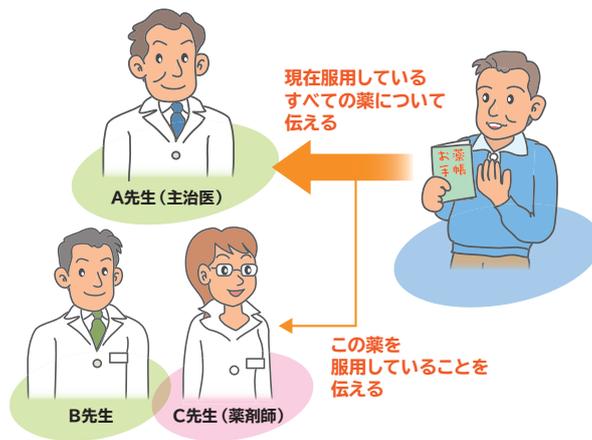
## 服用前に注意すること

ビカルタミド錠80mg「VTRS」を服用する前には、十分な診察や検査を行います。患者さんご自身も気になることや、以下のような心当たりがある方は、服用前に医師または薬剤師にお伝えください。

- ◆以前に薬を服用して、かゆみや発疹などのアレルギー症状が出たことがある
- ◆現在、他の薬を服用している（医師から処方された薬、一般の薬局で購入した薬、漢方薬、健康食品など）
- ◆肝臓に病気をもっている

## 服用中に注意すること

他の医療機関を受診する場合や一般の薬局で薬を購入する場合は、ビカルタミド錠80mg「VTRS」を服用していることをお伝えください。  
お薬手帳を活用して、医師または薬剤師に伝えるのも良いでしょう。



## 保管に関する注意

- ◆薬は光のあたらない涼しいところで保管してください。
- ◆子どもの手の届かないところで保管してください。

## 定期検査について

**指示された定期検査は、  
欠かさずに受診してください**

前立腺がんの治療中は、病気の状態や治療効果、そして治療による副作用の発現を調べるために定期検査を行います。

病気の状態や治療効果を調べるための検査では、前立腺がんの腫瘍マーカーであるPSA（ピー・エス・エー）の値を測定したり、必要に応じて画像検査などを行います。検査の結果、治療の効果が悪くなってきた場合は、他の内分泌療法に切り替えたり、他の作用のある薬を用いることがあります。

適切な治療を受けるためにも、医師から指示された定期検査は欠かさずに受診してください。

### ●PSA（ピー・エス・エー）とは？

PSA（前立腺特異抗原）は、前立腺で作られるタンパク質の一種で、前立腺がんが発症すると血液中に流れ出て増加することから、前立腺がんの腫瘍マーカーとして普及しています。前立腺肥大症や前立腺の炎症などでも高値を示すことがあるため、PSA検査だけで確定できるものではありませんが、血液検査により簡便に測定できることから、治療経過をみる基本的な検査としても広く用いられています。

## 薬の名前・剤形・有効成分など

|             |   |
|-------------|---|
| 製 品 名       | ビカルタミド錠80mg [VTRS]  |
| 一 般 名       | ビカルタミド  |
| 有 効 成 分 含 量 | 1錠中 80.0mg  |
| 外 観         |  |
| シ ー ト 仕 様   | 10錠シート  |
| 剤 形         | 白色のフィルムコーティング錠  |